

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 放課後等デイサービスにーの		
○保護者評価実施期間	2024年11月1日		2024年11月29日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	2024年12月1日		2024年12月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月21日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが通所を楽しみにしている	子ども一人ひとりに合わせたプログラムを作成し、どの指導員でもそのプログラムで療育ができるような体制をつくっている	子どもの様子や保護者のニーズをしっかりと把握し、より一層通所を楽しみにしつつ子どもの成長を支援していけるようなプログラムを作成していく
2	発表会を兼ねたコンサートの開催	子ども達が舞台上で演奏することを経験するだけでなく、他の子どもの演奏を聴いたり、講師の演奏を聴いたりすることでコンサートを身近に感じてもらう	障がいの有無にかかわらず楽しめるコンサートとして、規模を充実させていく
3			

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	災害対応等、事故対応等、様々なトラブル対応について保護者が情報を受け取っていない	契約時に丁寧に説明しているつもりだが、伝える事が多く伝えきれていない	年に1度は災害時対応等についてのプリント配付、モニタリング時に伝えるなど工夫が必要
2	従事者全員が共有した情報に認識のずれがある	従事者が一同に会する場面がない	その日の従事者が集まる時間にミーティングや研修をおこなっているが、情報伝達だけでなく、認識の共有まで深めていく工夫が必要
3			